

## 『一番星』に輝く

「最優秀賞を取れるとは思って  
もみませんでした。本当にうれし  
いです」と、新聞係を務めてきた  
鎌田ルイさんは、全国で『一番  
星』となったことを振り返ります。

富岸小学校5年3組の児童31人  
が作成してきた学級新聞『一番  
星』。クラスや学校での直近の行  
事や地域での出来事、テレビで放  
映されたニュースなど、毎週、最  
新の情報を保護者や学校みんな  
に伝えてきました。鎌田さんは、  
「学級新聞を作り始めてから、新  
聞やテレビでニュースをよく見た  
り、今まで以上に自分の周りの出  
来事へ目を向けるようになりまし  
た。面白いことがあれば、みんな  
に知ってもらいたい。記事を読ん  
で楽しんでほしい。そのような思



▲週一回発行され、富岸小学校の皆さんに愛読  
されてきた学級新聞『一番星』

いで、先生にアドバイスをもらい  
ながら、新聞の作成に取り組ん  
できました」と話します。

コンクールの講評では、「身近  
な話題を取り上げて自分の意見を  
入れているところが面白い」と好  
評価を受け、5年3組の「伝えた  
い」という思いが、最優秀賞とい  
う結果に結びつきました。

## これからも新聞作りを

同じく新聞係を務めてきた中川  
遥貴さんは、「新聞作りを通じて、  
伝えたいことをまとめられるよう  
になってきたと感じています。徐  
々に紙面作りにも慣れ、イラスト  
を入れるなど、より見やすくなる  
よう工夫してきました」と、これ  
までの活動を思い返します。

3組の子どもたちは、6年生で  
も新聞作りを続けたいと話します。  
「読みたいと思ってもらえる新  
聞となるよう、色んな工夫をして  
きた結果、最優秀賞が取れたのだ  
と思います。今年ももっと面白い  
新聞を作るために、目を引くよう  
な見出しや読み応えのある文章が  
書けるよう、みんなで今まで以上  
にがんばりたいです」と笑顔を見  
せる子どもたち。新たな学級新聞  
作りへの意欲を燃やしています。



KIRARI

## 富岸小学校 5年3組の皆さん

小学生や中学生の頃、『学級新聞』を作っ  
た経験のある方も多いのではないのでしょうか。

富岸小学校5年3組の31人の児童が5班に  
分かれ、平成29年5月から平成30年3月に  
かけて発行してきた学級新聞『一番星』。

31人がこれまで作り上げた力作が、第67回  
全国小・中学校・PTA新聞コンクールの学  
級新聞部門で、92団体・1,425点の中から見  
事、最優秀賞の栄冠に輝きました。

今号では、5年3組の皆さんに、学級新聞  
への思いについて伺いました。

## これからも身近な話 題を伝えていきたい

